

足近小学校だより

令和5年5月24日 足近小学校の教育目標 なかよく かしこく たくましく 一気付き、考え、行動できる子一

第1回学校運営協議会にて学校経営方針の承認

第1回学校運営協議会を5月17日に開催しました。本校は、コミュニティ・スクールで、学校運営協議会の委員の皆様が中心となって、地域とともに児童の健全育成を図っています。校長が学校経営方針にふれ、『安全に安心して生活できる学校』を目指し、子供たちに「ありがとう、ごめんなさいを言いましょう。」と機会あるごとに話していることを伝えました。委員の方からは、「授業を楽しんでいる姿が足近の子らしい。」と授業参観の感想をいただきました。また、「子供が困らないように、子供からの SOS を汲み取ってもらいたい。」というご意見もいただきました。

足近小学校運営協議会の特徴

会長 武山和明さん(足近町コミュニティセンター協議会会長 地域学校協働活動推進員 名和泰典さん(足近町コミュニティセンター館長) 教育活動支援/防災教育の講師 花活動の講師 田植え・稲刈り体験 クラブ活動講師など

伝統芸能 『和太鼓 志多ら』の公演 6月21日予定

今年度、文化庁による「文化芸術による子供育成推進事業」に申請したところ、採択されました。本物に触れる体験事業ですが、経費は文化庁が負担をしてくれます。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことで、感染予防をしながらのこうした参集型の活動も徐々に行えるようになってきました。

本事業は公演・鑑賞をより効果的なものとするためのワークショップが組み合わされています。5月19日に『志多ら』の皆さんに来校していただき、5・6年生がワークショップに参加しました。クイズに答えたり、太鼓を実際に打たせていただいたりしながら、和太鼓の理解を深めました。

6年生のリズム感の良さに、志多らの皆さんが驚いてみえました。21日には高学年の中から選抜された12名が、公演に参加することになりました。どんな演奏になるか楽しみです。



